

大阪府工業指数2021年2月【速報】

毎月の生産・出荷・在庫の推移

1 概況

(1) 生産指数…99.3 前月比0.0% 横ばい(季節調整済指数)

業種別にみると、金属製品工業、生産用機械工業など9業種が上昇し、化学工業、石油・石炭製品工業など5業種が低下した。

また、前年同月比(原指数)は、▲7.5%と12か月連続の低下となった。

(2) 出荷指数…97.5 前月比2.8% 2か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、金属製品工業、輸送機械工業など10業種が上昇し、化学工業、プラスチック製品工業など4業種が低下した。

品目別にみると、橋りょう、ベンディングマシン等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、▲8.4%と14か月連続の低下となった。

(3) 在庫指数…89.4 前月比0.3% 6か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、生産用機械工業、金属製品工業など8業種が上昇し、その他工業の1業種が横ばいとなり、石油・石炭製品工業、電気・情報通信機械工業など4業種が低下した。

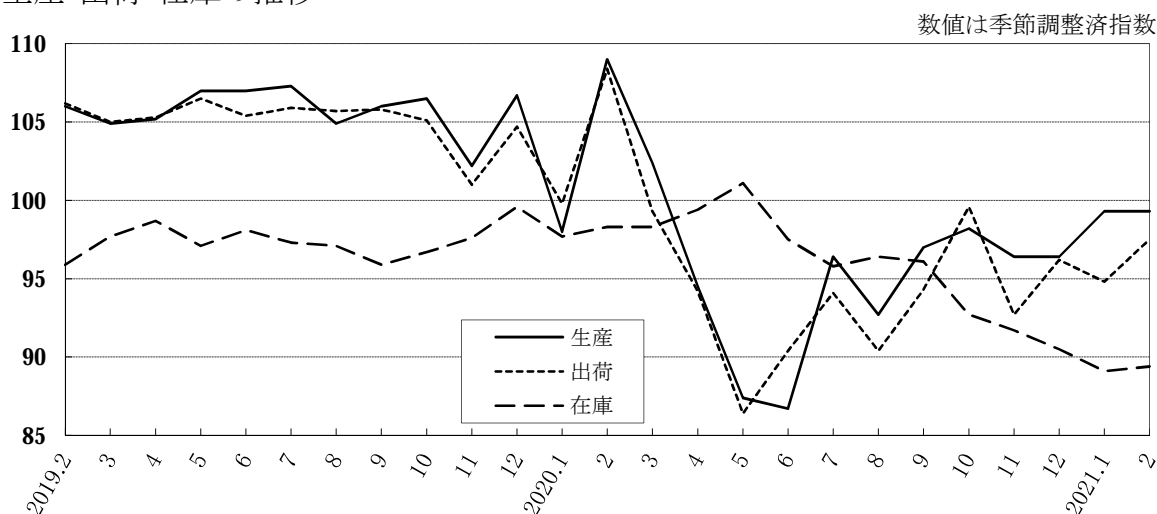
品目別にみると、作業工具、金属工作専用機等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、▲9.1%と5か月連続の低下となった。

2015年=100

区 分		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比(%)		前年同月比(%)
生 産	2021年1月	99.3	3.0	93.2	▲1.5
	2021年2月	99.3	0.0	97.1	▲7.5
出 荷	2021年1月	94.8	▲1.5	88.7	▲7.8
	2021年2月	97.5	2.8	95.1	▲8.4
在 庫	2021年1月	89.1	▲1.5	89.7	▲8.8
	2021年2月	89.4	0.3	89.4	▲9.1

生産・出荷・在庫の推移



2 業種分類別・品目別動向(寄与度順)

(1)生産

前月比

0.0%

上昇 9業種
低下 5業種
横ばい 0業種

計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比(%)	主な品目
上昇	金属製品工業	1.313	18.2	橋りょう、産業用アルミニウム製品
	生産用機械工業	1.037	9.4	バンディングマシン、機械プレス
	電子部品・デバイス工業	0.360	13.9	アクティブ型液晶パネル
	食料品工業	0.314	3.6	ビール・発泡酒、チョコレート
	輸送機械工業	0.251	3.3	鉄道車両、小型乗用車
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.167	2.3	鋳鉄管、銅荒引線
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.155	10.7	衛生用紙
	汎用・業務用機械工業	0.138	2.0	ポンプ、チリングユニット
	窯業・土石製品工業	0.089	3.9	無アルカリガラス基板、炭素製品(除. 電極・炭素繊維)
		その他の上昇した品目		無線通信装置(除. 移動通信装置)【電気・情報通信機械工業】、フラットパネル・ディスプレイ製造装置【生産用機械工業】
低下	化学工業	▲5.501	▲25.2	医薬品、界面活性剤
	石油・石炭製品工業	X	X	アスファルト、ジェット燃料油
	その他工業	X	X	金属製家具、炭素繊維
	電気・情報通信機械工業	▲0.038	▲0.3	セパレート形エアコン(室外)、非標準変圧器
	プラスチック製品工業	▲0.005	▲0.1	プラスチック製容器(中空成形)、プラスチック製継手
		その他の低下した品目		鉄道車両部品【輸送機械工業】、超硬工具【生産用機械工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

寄与度上位10品目

区分	順位	品目	業種分類
上昇	1	バンディングマシン	生産用機械工業
	2	橋りょう	金属製品工業
	3	無線通信装置(除. 移動通信装置)	電気・情報通信機械工業
	4	鉄道車両	輸送機械工業
	5	ビール・発泡酒	食料品工業
	6	機械プレス	生産用機械工業
	7	ポンプ	汎用・業務用機械工業
	8	フラットパネル・ディスプレイ製造装置	生産用機械工業
	9	アクティブ型液晶パネル	電子部品・デバイス工業
	10	炭酸ガス	化学工業
低下	1	医薬品	化学工業
	2	鉄道車両部品	輸送機械工業
	3	セパレート形エアコン(室外)	電気・情報通信機械工業
	4	超硬工具	生産用機械工業
	5	プラスチック製容器(中空成形)	プラスチック製品工業
	6	界面活性剤	化学工業
	7	アンモニア	化学工業
	8	非標準変圧器	電気・情報通信機械工業
	9	パッケージ形エアコン	汎用・業務用機械工業
	10	ウイスキー	食料品工業

(2)出荷

前月比

2.8%

上昇 10業種
 低下 4業種
 横ばい 0業種

計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	金属製品工業	1.779	22.3	橋りょう、鉄塔
	輸送機械工業	0.809	7.1	鉄道車両、小型乗用車
	生産用機械工業	0.613	5.9	ベンディングマシン、機械プレス
	食品工業	0.477	5.8	ビール・発泡酒、新ジャンルビール
	石油・石炭製品工業	X	X	ガソリン、軽油
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.184	1.5	特殊鋼磨棒鋼・線類、メーカー向け銅裸線
	汎用・業務用機械工業	0.120	1.9	ポンプ、軸受
	電気・情報通信機械工業	0.076	0.8	太陽電池モジュール、無線通信装置(除. 移動通信装置)
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.058	4.1	段ボール原紙、段ボールシート
	電子部品・デバイス工業	0.037	7.2	電子回路基板
	その他の上昇した品目			フラットパネル・ディスプレイ製造装置【生産用機械工業】、砂糖【食品工業】
低下	化学工業	▲2.960	▲20.4	医薬品、化粧品
	プラスチック製品工業	▲0.081	▲2.0	プラスチック製容器(中空成形)、プラスチック製ホース
	その他工業	X	X	ニット製繊維製品(下着・補整着・寝着類・靴下)、マーキングペン
	窯業・土石製品工業	▲0.052	▲2.7	無アルカリガラス基板、光学用ガラス素地
	その他の低下した品目			鉄道車両部品【輸送機械工業】、産業用アルミニウム製品【金属製品工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

(3)在庫

前月比

0.3%

上昇 8業種
 低下 4業種
 横ばい 1業種

計 13業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	生産用機械工業	0.503	30.2	金属工作専用機、ブルドーザ
	金属製品工業	0.266	2.4	作業工具、飲料用アルミニウム缶
	汎用・業務用機械工業	0.205	1.8	チリングユニット、軸受
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.099	0.4	銅荒引線、普通鋼小形棒鋼
	窯業・土石製品工業	0.090	7.2	安全ガラス、せつこうボード
	食品工業	0.078	2.1	食用油脂
	化学工業	0.066	0.4	合成洗剤、合成アセトン
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.051	2.7	段ボール原紙
	その他の上昇した品目			陸上移動通信装置【電気・情報通信機械工業】、タフテッドカーペット【その他工業】
横ばい	その他工業	X	X	
低下	石油・石炭製品工業	X	X	灯油、ガソリン
	電気・情報通信機械工業	▲0.194	▲1.4	セパレート形エアコン(室外)、乾電池
	輸送機械工業	▲0.158	▲8.1	小型乗用車、電動アシスト自転車
	プラスチック製品工業	▲0.083	▲2.3	プラスチック製パイプ
	その他の低下した品目			普通鋼H形鋼【鉄鋼・非鉄金属工業】、界面活性剤【化学工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

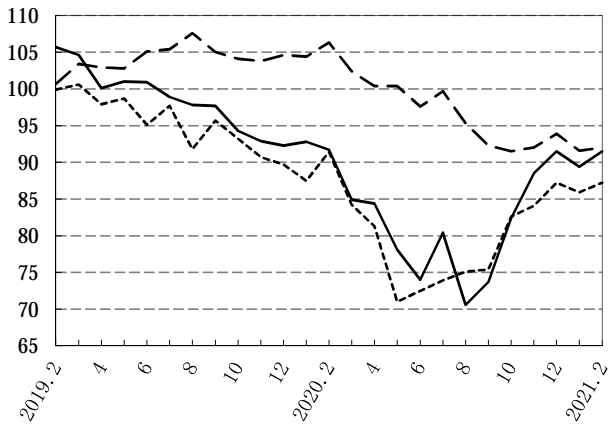
3 業種分類別の推移

数値は季節調整済指数
2015年=100
 生産 ————
 出荷
 在庫 - - - - -

汎用・業務用機械工業



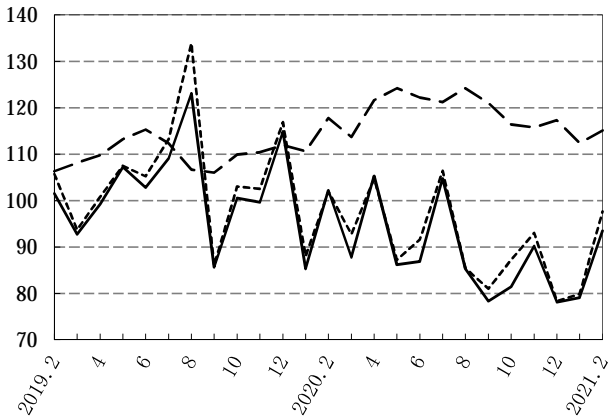
鉄鋼・非鉄金属工業



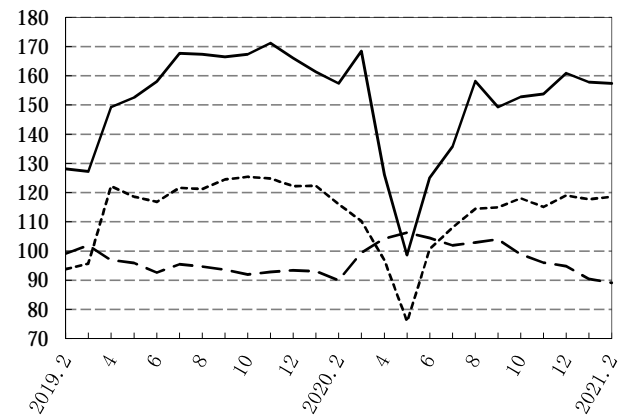
電子部品・デバイス工業



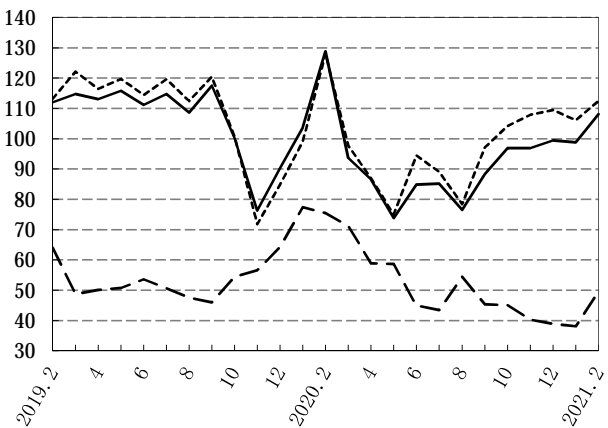
金属製品工業



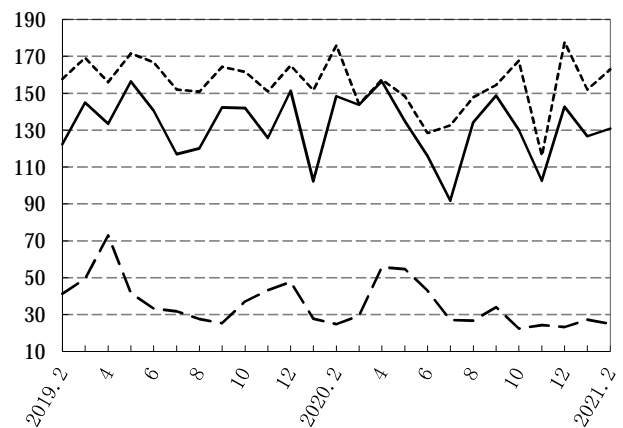
電気・情報通信機械工業



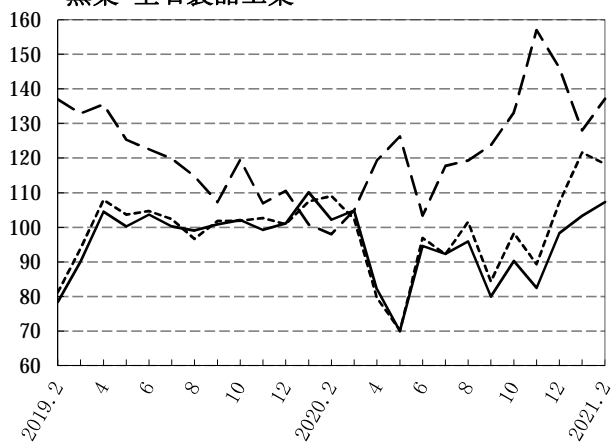
生産用機械工業



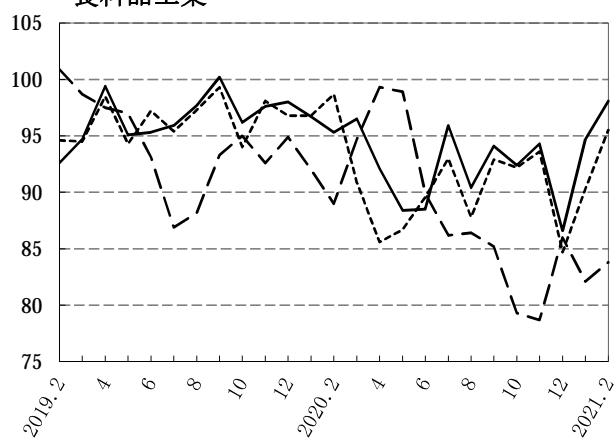
輸送機械工業



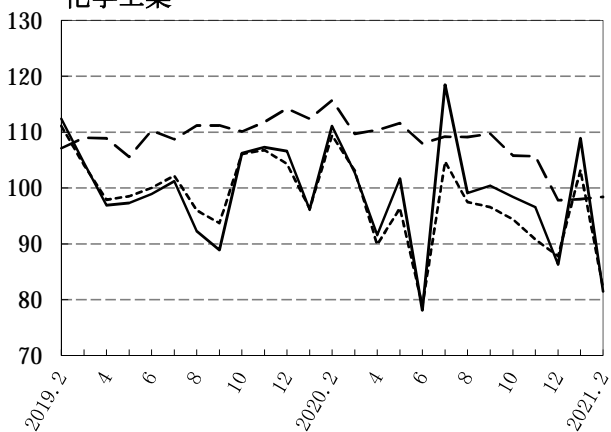
窯業・土石製品工業



食料品工業



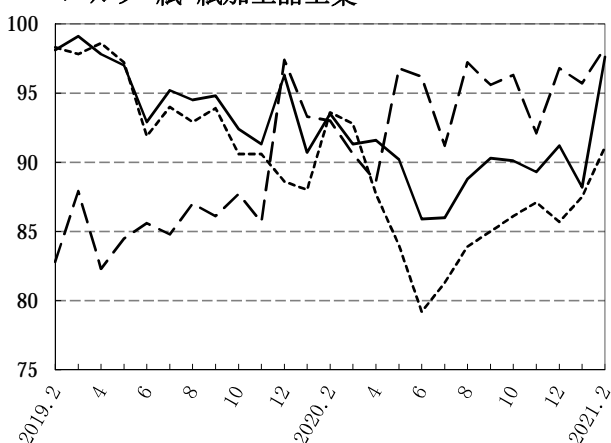
化学工業



プラスチック製品工業



パルプ・紙・紙加工品工業



注:「石油・石炭製品工業」「その他工業」は、秘匿に該当するため、掲載していません。

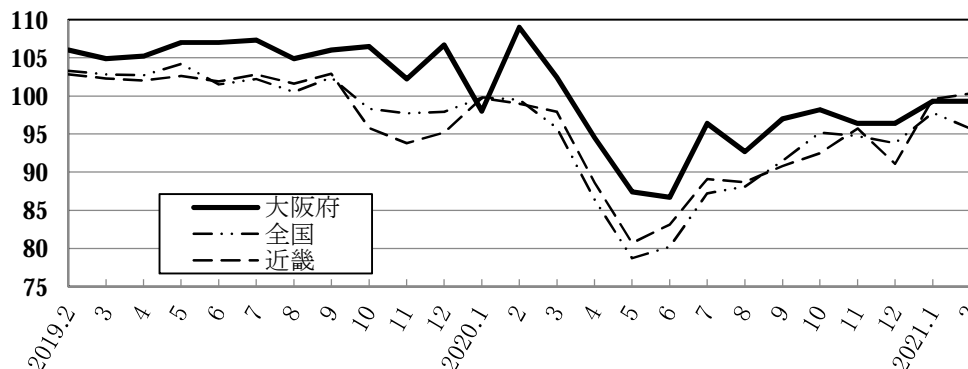
4 全国・近畿の状況(速報)

2015年=100

	大阪府		全国		近畿	
	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)
生産	99.3	0.0	95.7	▲2.1	100.3	0.7
出荷	97.5	2.8	94.4	▲1.5	97.6	0.1
在庫	89.4	0.3	94.3	▲1.0	95.3	0.7

注:「全国」は経済産業省、「近畿」は近畿経済産業局が、それぞれ公表したもの

生産指数の推移



1 基準年

基準時及びウェイト算定年は、**2015年(平成27年)**です。

2015年(平成27年)基準の指数値は、平成**31年**1月速報(**2019年3月29日**公表)から公表しています。

2 数値・符号

(1)掲載している指数値は、当月は速報値、前月は確報値です。

(2)本文中及び統計表等で用いる符号については、次のとおりです。

「▲」…… 負数であることを示す。「X」…… 秘匿に該当することを示す。

3 年間補正

毎月の確報値の公表後に月別の実数値(経済産業省生産動態統計調査などの指数値の計算に利用するデータ)が補正されたため、**2019年**の年間補正を行いました。

補正後の指数値は、**2020年6月速報(2020年8月31日**公表)から公表しています。

2020年1月以降の指数値についても、**2020年**の年間補正により変更される場合があります。

4 季節調整

原指数には季節変動(操業日数や決算時期による生産増減、気候や社会風習(中元、歳暮など)による需給変動など**1年**間でほぼ規則的に繰り返される動き)が含まれており、原指数から季節変動分を除去したものを季節調整済指数といいます。

前年同月比や年単位の動向をみる場合には原指数、前月比や足下の動向をみる場合には季節調整済指数を利用します。

5 寄与度

ある業種(品目)の増減が業種(品目)トータルでの生産指数、出荷指数、在庫指数の伸び率を何ポイント押し上げ(押し下げ)ているかを示す数値です。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{今月のA業種(品目)の指数} - \text{前月のA業種(品目)の指数}}{\text{前月の業種(品目)トータルの指数}} \times \frac{\text{A業種(品目)のウェイト}}{\text{業種(品目)トータルのウェイト}} \times 100$$

▼詳細な統計データや工業指数については、大阪府ホームページをご覧ください。

大阪府ホームページ「大阪府工業指数」 <http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/iip/>

▼本資料についての問合せは下記へお願いします。

大阪府総務部統計課 情報企画グループ 工業指数担当 TEL:06(6210)9195(直通)